

連載

99 在宅医療奮闘記

平成7年より
在宅を開始した

私の思い出

(医)東西会 千舟町クリニック院長
橋本 満義 (66歳・内科)

愛のベクトルは“心”と“体”のサプリメント



ある高齢者施設(デイサービス中)での出来事です。

いつものように私たちが定期検診に行くと、車椅子に乗ったFさん(85歳、女性、脳梗塞後遺症)が、きれいにお化粧をして、33歳で男前のスタッフ(事務職)Kさんと楽しそうにカラオケでデュエットをしていました。曲名はオヨネーズの「麦畑」。「おらも前から松っつあんを好きだと思っ

てた〜♪」とそれは楽しく幸せそうで満面の笑顔を浮かべていたのです。施設の女性ヘルパー長さんによると、FさんはKさんにぞっこんで、Fさんの居室内はKさんの写真でいっぱいなのだそうです。さらにFさんは嫉妬も強いらしく、ヘルパー長さんを「恋敵!」「タヌキ!」などとののしったりしているようです。

今日も、施設内は恋の季節、恋桜満開なのでした。みなさん心身共にとてもお元気なようです。

A-160249

仏教界では「エクスタシー(大欲)は仏の心である」といわれるように、その営みは天に通じたものです。また天からの気の降り注ぎによって、種の保全行為(愛のメモリー、愛欲)がなされる自然な営みとされています。

川の流に逆らうように性欲からの離脱をしっかりと行うことは、仏教界 浄土真宗の開祖 親鸞さんの苦悩を引き合いに出すまでもなく、ほとんど不可能であるとされています。

ですから、今回のエピソードもほほ笑ましく受けとめ、神の仕業と思うべきなのでしょう。

外来診療(かかりつけ医) 要予約 総合内科・漢方診療科

お医者さんが 24時間・365日態勢で対応
来てくれる (松山市全域)

私たちは、質の高い
在宅医療・看護・介護を目指しています。



医師数 22名
(常勤8名、非常勤14名)
内科・外科専門医 18名
(国立がんセンター勤務歴有3名)
精神科専門医 2名
麻酔科専門医 2名
(ペインクリニック科)
末期がん治療(緩和ケア)
相談室開設!

Hyper Blood Viscosity (高血液粘度群)を科学する 臨床生命科学(体質・病態学、栄養学)研究所開設
「地方創生健康長寿研究会」平成27年4月1日発足

機能強化型・有床 在宅療養支援診療所
(医)東西会 千舟町クリニック

松山市千舟町6-4-9 Tel:089-933-3788
<http://www.touzaikai.jp/>